



医療法人社団萌気会  
在宅療養支援診療所 (二日町)  
在宅療養支援有床診療所 (浦佐)

4

Vol 347  
2021/4.15

# とんぼ

久保田 美さん書



卒園おめでとうございます!



南魚沼、春到来!!

ごあいさつ .....	2
Moegi アスリートクラブ プレゼンツYOGA ..	3
漫画 黒岩卓夫一代記 .....	4
湯巡りスタンプラリー企画「お湯印帳」第4弾 ..	5
Moegi 100年プロジェクト .....	6
新入職員紹介 .....	7
萌気園浦佐有料老人ホーム 「ハイマートハイム島田」 .....	8

# ごあいさつ

萌気会理事長

萌気園浦佐診療所 院長 黒岩 巖 志



今月から萌気会理事長に就任いたしました。萌気会で働き始め7年が経過しました。その間、多くの方たちにご支援ご協力を賜りました。今こうして父からのバトンを受け継ぎ萌気会理事長就任の日を迎えられたのは、日々萌気会の運営にご協力いただいたスタッフの皆様、ご高配いただいた地域住民の皆様、医療・介護においてご指導ご鞭撻いただきました県内外の関係機関の皆様のお蔭だと思っております。心より感謝申し上げます。

萌気会が掲げる、「安心して子育てができ 老いても障がいがあっても 自分らしく暮らすことができるコミュニティーの創造」という理念は理事長交代後も変わりません。萌気会は、職員292人を擁し医療・介護・高齢者福祉・保育に渡る18事業所を運営しております。18事業所の1つ、浦佐認定こども園は“いつも子どもを真ん中に”を掲げ子どもの主体性重視の保育を行っています。また、職員32人を擁す関連会社『萌気医療介護サポート社』は、日帰り温泉・旅館・デイサービス・居宅介護支援事業所を運営しています。コロナ禍の中、受診控えや感染症患者の激減などにより収益は落ち込みました。いかなる状況でも、生活における医療・介護の必要性は当然ながら途絶えることはありません。今後、どんな禍に陥ろうとも、地域のニーズにいかに対応続けられるかを念頭におき、子どもからお年寄りまで幅広い世代の暮らし・健康・命を守る手助けをさせていただきたいと思っております。

少子高齢化の波は、私も含め1971~1974年生まれの団塊ジュニアが90歳になるまで40年間は続きます。その間、75歳以上人口は増え続け、要介護者の独居ないし夫婦2人家庭が増えることとなります。また、要介護者を支える健康な若手の負担は増え続けます。当地における高齢者医療・介護において萌気会が果たさなければならない役割は、今後より一層増えることとなります。その役割を果たすためには人材の確保が最も重要です。萌気会を職場として選んで頂けるように、働きやすい環境作り、待遇改善、学べる・チャレンジできる環境整備、などを着実に推し進めなければいけません。介護ロボットの活用や外国人介護士の受け入れなどにも着手しなければいけないと考えております。また、『医師』に対してはなかなかものを言えないということがあると思うので、職員の声にしっかり耳を傾け、職員が理事長に何でも言える雰囲気づくりも大切だと思っております。

2019年に『この先100年たっても萌気会が皆様から愛され続けるために』をテーマに㈱電通さんと一緒に多くの萌気会職員が集まり皆で話し合いました。その中で出てきた言葉は、『地域のよろず相談役になる』『楽しさと生きがいに満ちた、魚沼地域の実現』『一人ひとりの夢と誇りを育む』『魚沼に、もっとワクワクを』『私達が楽しむ』でした。私達はこれらの言葉を胸に、これから先全員で同じ方向を向いて歩んでいきたいと思っております。

前理事長、黒岩卓夫はゆとりを持ちながら今後も医師として皆様に『安心』をお届けするために外来診療、訪問診療を継続します。また、相談役として法人を支えます。

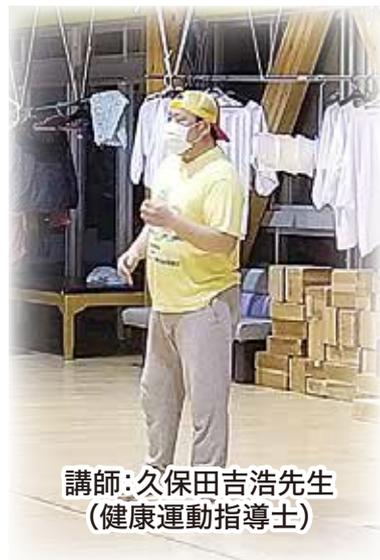
最後になりますが、今まで萌気会を支えてくださった地域の皆様および全国の皆様には今後とも変わらぬご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。萌気会、萌気医療介護サポート社の皆様には引き続き地域貢献のため一緒に汗を流していただきたいと思っておりますので、改めてご協力、ご支援をお願い申し上げます。

# Moegi アスリートクラブ プレゼンツ YOGA



アスリートクラブ第3回企画『YOGA』を開催しました。コロナ対策のために、会場を2会場に分け、密を避けての開催となりました。

身体をほぐすストレッチ系のYOGAから始まり、後半はパワーYOGAへ！最初は楽しそうなみなさん、後半は…。いい汗がかけたと思います！



講師：久保田吉浩先生  
(健康運動指導士)



そして、今企画は萌気YouTubeチャンネルとの共同企画でした。

YOGAの様子をYouTubeにて生配信！YouTubeを見ながらのサブ会場も大いに盛り上がりました！

今回も大勢の方にご参加いただき、企画者として大変うれしく思います。今後も「魚沼にもっとワクワクを」を実現できるように頑張ります！

萌気園通所リハビリセンター浦佐  
理学療法士 山田 春樹

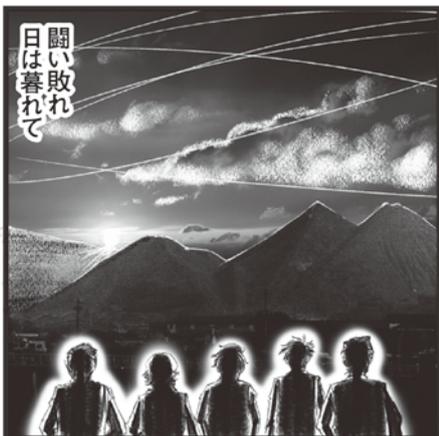
リモート会場(萌気園通所リハビリセンター浦佐)



第7話  
新しい仲間と  
三池闘争



※画は三池炭鉱のポッパ



九州の三池炭山労働争議は、エネルギーを石炭から石油に転換する、産業の根底を変える歴史的な事件だった。100年近く働いてきた職場を失うことへの抵抗だった。当時書記次長の蒲池清一さんにお世話になった。三池炭鉱はほとんど海底にあり、その石炭を掘りあげた。その石炭くずが積みあげられボタヤマになった。炭坑節に唄われた「月が出た出た月がでた・・・」の山もボタヤマだ。写真集「筑豊のこどもたち」は土門拳で有名だった。

# 南魚沼市温泉郷 湯巡りスタンプラリー企画 「お湯印帳」第4弾



日頃より、さくり温泉健康館をご利用いただきありがとうございます。

(一社)南魚沼市観光協会さんより声をかけていただき、今回初めて南魚沼市温泉郷 湯めぐりスタンプラリー企画「お湯印帳」に参加し、4月1日(木)からスタートしました。この「お湯印帳」とは、市内のスタンプラリー参加温泉施設を利用していただき、「お湯印帳」にスタンプを押してもらい(シールの場合は貼ります)貯めると景品がもらえるという企画になっております。さくり温泉健康館にも初日から多くの方よりご利用いただいております。

湯めぐりスタンプラリー参加施設には、目印にのぼり旗が立っています。コロナ禍で遠出は難しい中、南魚沼市内の温泉めぐりをしてみてはいかがでしょうか。

さくり温泉健康館

代表 上村 光男  
支配人 田村 智子

スタンプは健康館スタッフ大平英絵さんのデザインです。



# Moegi100年

## プロジェクト

### 萌気 YouTube

#### プロジェクトリーダー

萌気園通所リハビリセンター 浦佐

諸橋 滉哉



## 萌気チャンネル始動! 今後のプランは!?! #2

こんにちは! 萌気チャンネルのモロハシです。

みなさん萌気チャンネルの動画はご視聴していただきましたでしょうか?

今回は今後のプランについてお話します。

現在#1~#4までの動画を公開しています。

まず動画投稿ですが、週1本ペースで投稿をしていきたいと考えています(理想)。

まだ地域での認知度、知名度があまりないので週1本投稿していきアピールしていきたいです。

そして動画内容については現在様々な企画、内容を考えています。現在公開している#2#3のもえぎクイズグランプリ(以下、「MQGP」と称する)は定期的に行っていきます。黒岩巖志先生にも定期的に出演していただきます。医療、介護、食事、生活、健康、萌気でしかできないこと、その他様々なジャンルの動画を投稿していきたいです。

現在(4月5日時点)チャンネル登録者数30人を超えました。本当にありがとうございます。これからも面白く、楽しく、時には真面目な話だったり、たくさんの動画を投稿していきます。よろしくお願いします。

ではまた次号「📺動画10本投稿! 今年の目標は!?! #3」でお会いしましょう!



【登録お願いします】

やってほしい企画や意見・質問等ありましたら動画内のコメント欄までよろしくお願いします。そしてMQGP次期チャレンジャーを募集しています。各事業所でやりたいという方がいましたら萌気チャンネルまでお願いします。



第1回「MQGP」参加職員(萌気園通所リハビリセンター 浦佐)

山田春樹

島村康夫

今井大志

# 新入職員紹介

## 早川 紅音(萌気園浦佐診療所 臨床検査技師)



4月に新卒で入社しました、早川紅音です。十日町市より毎日ここ、浦佐へ通っています。趣味はサックスで、十日町市民吹奏楽団に所属しています。もし機会があれば聞きに来て下さると嬉しいです。医学、検査だけでなく、魚沼地域の方言も学び、身につけていきたいと思っています。これからよろしくお願い致します。

### 目 標

地域の皆様に愛される臨床検査技師を目指していきたいです。まだまだ新人で分からない事だらけですが、頼りになる素敵な先輩方に毎日ご指導をいただいています。その先輩方は、患者様だけでなく地域の皆様に愛されていると感じています。私も先輩方のようになれるよう、質の良い検査、信頼できる結果、そして頼りになる医療を提供できるよう日々努力して参ります。職員の皆様、そして地域の皆様、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

## 池田 愛(しょうたき萌気たもんの郷)



今年の4月から、しょうたき萌気たもんの郷に勤めることになりました、池田愛です。八海高校家庭福祉科を卒業しました。趣味はカラオケとバスケットボールです。小学校と中学校のバスケットボールに参加することもあります。運動が好きな人はぜひ声をかけてください。

### 目 標

私が目標としていることは、誰からも頼られ信頼して任せてもらえる介護士になる事です。そのために利用者さんの名前を覚えることはもちろん、正しい言葉遣いや自分自身の身だしなみを整えるようにしていきます。最初はわからない事ばかりで戸惑ってしまうかもしれませんが、自分から進んでわからない事を聞くようにし、わからない事をわからないままにしないようにします。早く仕事内容を覚え、自分から進んで行動できるようにしていきます。

まだまだ未熟ですが人一倍頑張っていくのでよろしく申し上げます。

## 書籍紹介 「プラネテス」



皆さんは「スペースデブリ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。スペースデブリとは、宇宙空間に漂っている人類が宇宙開発のために打ち上げたロケットや人工衛星から外れた部品や破片などのことです。宇宙ゴミとも言われています。

プラネテスは人類が宇宙開発を進めた結果、地球軌道上にスペースデブリがあふれ、それが宇宙船に衝突する事故が社会問題になっている近未来が舞台となっています。

主人公のハチマキ(星野八郎太)は宇宙で働くデブリ回収業者のサラリーマン。彼は「自分の宇宙船を買う」という目標のためだけに宇宙での危険な仕事を続けていました。ある時、彼は工作中的の事故がきっかけで自分の内面を見つめ直すこととなります。そして、理想と現実の間で葛藤し苦悩する彼が周囲の人々とともに成長し、自分なりの答えを見つけていくという物語になっています。

また、プラネテスはSF漫画ですが、人の考え方や捉え方、幸せとは何なのか、何のために人は生きるのかといった哲学的な内容が随所に見られ、読む人の年齢や価値観、環境などで物語の捉え方や印象が変わってくるのもこの作品の特徴だと思います。

宇宙に興味のある方、今なにか大きな壁にぶつかっている方はぜひ読んでみて下さい。

萌気園大和通所介護「地蔵の湯」 佐藤 泰規

第1回の書籍紹介(小沢萌さん)「登山の哲学」(竹内洋岳著)黒岩が買い読み面白かったので希望者に無料お貸しします。どうぞ編集委員まで。

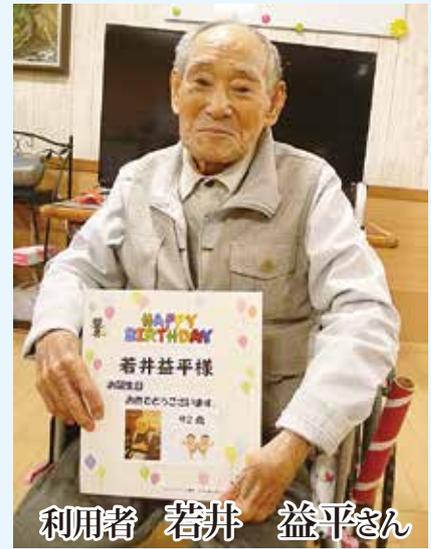
## 萌気園浦佐有料老人ホーム 「ハイマートハイム島田」

若い頃は建築会社で改修工事の仕事をしていました。

相撲が大好きで放映時間が来るとテレビの前まで来られ、職員や他利用者さんへ始まったと声を掛けてくれて、とても楽しそうに観戦されています。

毎日の習慣で夕方はその日のニュースと明日の天気予報を見てから、「それじゃあおやすみ!」と職員に元気よく挨拶されてから休まれています。

これからもいつも楽しく元気にお過ごし頂けるようお手伝いして行きたいと思います。



利用者 若井 益平さん

母が祖母の介護をしていた頃を思い起す。今その母が認知症になり、介護1から一気に4になった。まるであやつり人形のように急に立ってなくなった。

母が認知症になるとは思いの外だった。「なぜ?」との思いが駆け巡った。自分の周りでは無縁のことと思っていた故に……。

家の中では太陽のような存在だった母。私は今なお実母なればこそ……この現状を認めたくなく、理解に苦しんだと言っても過言ではない。頭の中のギャップがあり……ついイライラして母にきつい言葉をあげせ強い口調になることも往々にあり、その度に「ごめんね」との思いを繰り返しの日々。

便を大量にしてその始末が手におえない時は、なおブツクサ言いながら替えたことも。認知症の人は怒られてもなぜ怒られているのか意味も解らず……かえって怒る事によって状態の悪化を招くと論じてはいても私のブツクサは今も口に出してしまっていることがある。

私がどんなに怒っても……鬼になっても?母の口から「悪かったね、ありがとう」の言葉が出てくる穏やかな母である。その「ありがとう」の一言こそが私に人として大切なことを教えてくれる。

今はデイサービスでお世話になり家では娘の手助けもあって、わかってもらえる友がいて全ての人の助けによって私の心は充電されている。

母を家に居させてあげたいと思う中で時としてショートステイを利用していただきお世話になることで家族の者は気持ちがりフレッシュでき、ひいては優しく接してやれる私になれる。笑顔が一番……そう笑顔でお互い過ごせる日々でありたい。

しようちき萌気たもんの郷利用者ご家族様より 匿名希望



## 編集後記



4月になり暖かい気温が続く、南魚沼にも桜が咲き始める時季になりました。昨年の冬は大雪で高い雪壁ができていましたが、それもだんだん溶けて無くなり下敷きになっていた草花が一斉に芽吹き始める様子が見られてきました。

寒暖の差が激しい時期でコロナウイルスもま

かんたき萌気園コム・ソフィ&ナース 磯辺 洋介

だ油断ができない状態が続いていますが、体調管理と感染対策をしっかりと行いながら、ヨガなどの運動や春の草花の散策で体を動かしたり、温泉で心地よい時間を過ごしたりと春のお出掛けを楽しまれてみてはいかがでしょうか。